

Market Watching

発表日: 2019年6月17日(月)

米7月利下げの可能性は？(マーケットウィークリー)

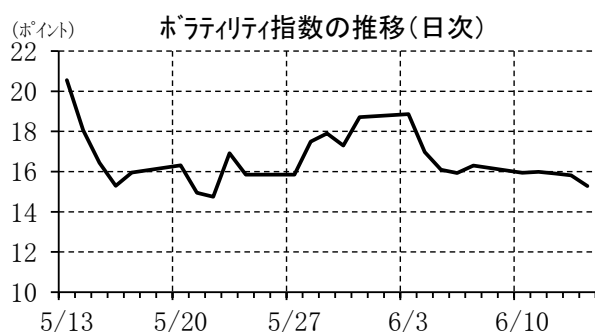
～前のめりの市場には7月が“適切な行動時期”と映る～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

【先週の市場動向】

先週の経済指標・金融政

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
6月10日(月)	日本: 実質GDP (1-3月二次速報値)	+2.2%	+2.2%	+2.1%	前期比年率 億円、原数値
	日本: 国際収支統計 (4月) ・経常収支	+17,074	+15,151	+28,479	
	日本: 景気ウォッチャー調査 (5月) ・先行き判断DI	45.6	48.0	48.4	
	中国: 貿易統計 (5月) ・輸出 ・輸入	+1.1% ▲8.5%	▲3.8% ▲3.6%	▲2.7% +4.0%	前年比 前年比
6月11日(火)	米国: 生産者物価指数 (5月) ・最終需要 ・最終需要 (コア)	+1.8% +2.3%	+2.1% +2.3%	+2.2% +2.4%	前年比 前年比
	6月12日(水)	日本: 機械受注統計 (4月) ・船電除く民需	+2.5%	▲5.6%	▲0.7%
6月12日(水)	日本: 企業物価指数 (5月)	▲0.1%	0.0%	+0.3%	前月比
	中国: 消費者物価指数 (5月)	+2.7%	+2.7%	+2.5%	前年比
	トルコ: 金融政策委員会	24.00%	24.00%	24.00%	1週間物レボ* 金利
	米国: 消費者物価指数 (5月) ・総合 ・コア	+1.8% +2.0%	+1.9% +2.1%	+2.0% +2.1%	前年比 前年比
	6月13日(木)	日本: 法人企業景気予測調査 (4-6月)	▲10.4	—	▲7.3
6月13日(木)	スイス: 金融政策決定会合	▲0.75%	▲0.75%	▲0.75%	SNB要求払預金金利
	ユーロ: 鉱工業生産 (4月)	▲0.5%	▲0.5%	▲0.3%	前月比
	6月14日(金)	中国: 鉱工業生産 (5月)	+5.0%	+5.5%	+5.4%
6月14日(金)	中国: 小売売上高 (5月)	+8.6%	+8.2%	+7.2%	前年比
	中国: 固定資産投資 (5月)	+5.6%	+6.1%	+6.1%	年初来前年比
	ロシア: 金融政策決定会合	7.25%	7.50%	7.75%	主要金利
	米国: 小売売上高 (5月) ・全体 ・除自動車	+0.5% +0.5%	+0.7% +0.6%	▲0.2% +0.1%	前月比 前月比
	米国: 鉱工業生産指数 (5月)	+0.4%	+0.2%	▲0.5%	前月比
	米国: ミシガン大学消費者信頼感指数 (6月速報値)	97.9	97.0	100.0	
	6月15日(土)	—			
6月16日(日)	—				



主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	2.080	▲0.1	▲35.6	▲72.3	2.040	2.255	2.534
日本	-0.135	▲1.5	▲8.0	▲17.5	-0.087	-0.059	0.015
ドイツ	-0.255	+0.2	▲18.5	▲68.1	-0.163	-0.040	0.181
豪州	1.370	▲10.2	▲32.9	▲135.2	1.542	1.770	2.207
株価							
NYダウ	26089.61	+0.4	+2.2	+3.6	25612	25931	25381
日経平均	21116.89	+1.1	+0.2	▲7.1	21030	21509	21612
ユーロSTOXX50	3379.19	+0.0	+0.4	▲4.2	3360	3391	3262
上海総合	2881.97	+1.9	▲0.1	▲5.3	2888	3031	2788
為替相場							
ドル/円	108.57	+0.4	▲0.9	▲1.9	109.13	110.56	111.24
ユーロ/円	121.68	▲0.7	▲0.9	▲4.9	122.37	124.26	126.38
豪ドル/円	74.61	▲1.5	▲2.0	▲9.8	75.62	77.75	79.16
ユーロ/ドル	1.1209	▲1.1	+0.0	▲3.1	1.121	1.124	1.136
商品市況							
WTI	52.51	▲2.7	▲15.0	▲21.5	57.15	59.98	58.94
金	1340.1	▲0.1	+3.4	+2.8	1304	1295	1268

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (6/10~6/14) の金融市場は、一進一退で方向感のない展開が続いた。週内に発表された経済指標は、どれもこれまでの市場の景況感を覆すような結果とはならなかった。米国をはじめとした各国の動向にも大きな変化は見られなかったこともあり、市場は翌週 (今週) に控えた FOMC を控えて、米国の金融政策対応に関心を高めるような動きが続いた。

今週のマーケットは、FOMC が最大の焦点。FF 金利先物価格の動きなどからみると、市場は今回の FOMC では金融政策は据え置きとなる可能性が高いものの、次回 (7/30-31) は利下げが行われることを織り込むような格好となっている。したがって、今回の FOMC ではその声明文や議長の記者会見、メンバーの見通しからそのような可能性を見いだすことができるかどうか注目が集まる。その表現が強く利下げを匂わせるようなものであればあるほど市場の好感度は高まり、場合によっては株価の大幅高に繋がることもあり得る。逆に、声明文や記者会見でこれまでのような中立的な表現にとどまるようであれば、失望感から幾分の金利の上昇と株価の下落に繋がる可能性もある。したがって、FOMC が行われる週半ばまでの市場は膠着状態となり、週後半に大きく動く可能性が高い。このほかでは、英議会の動向にも注意が必要だ。EU からの強硬離脱派とされるボリス・ジョンソン氏が保守党党首選で勝利する見通しが高まっていることで (最終的に選出が確定するのは 7/22 の週。選出と同時に英首相となる)、同氏の発言には注目が一層集まろう。

【今週のマーケット環境】

今週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
6月17日(月)	米国：NY連銀製造業景気指数(6月)	★	+12.0	+18.0	
6月18日(火)	米国：住宅着工件数(5月)	★	124.0	123.5	万件
6月19日(水)	日本：貿易統計(5月)・輸出	★★	▲8.4%	▲2.4%	前年比
	・輸入		+0.9%	+6.5%	前年比
	・貿易収支		▲12,060	+568	億円
	米国：FOMC・上限金利	★★★	2.50%	2.50%	FF金利
	・下限金利	★★★	2.25%	2.25%	FF金利
6月20日(木)	日本：日銀金融政策決定会合・政策金利		▲0.10%	▲0.10%	日銀当座預金残高金利
	・10年債利回り操作目標		0.00%	0.00%	10年物国債利回り
	・総裁記者会見	★★★			
	台湾：金融政策委員会		1.375%	1.375%	公定歩合
	フィリピン：金融政策決定会合	★	4.25%	4.50%	翌日物リバースレボ金利
	インドネシア：金融政策決定会合	★	6.00%	6.00%	7日物リバースレボ金利
	ノルウェー：金融政策委員会	★	1.25%	1.00%	中銀預金金利
	英国：金融政策決定会合		0.75%	0.75%	翌日物貸出金利
	米国：フィテラルフィア連銀製造業景況感指数(6月)	★	+10.5	+16.6	ポイント
6月21日(金)	日本：全国消費者物価指数(5月)・総合		+0.7%	+0.9%	前年比
	・除生鮮食品	★	+0.8%	+0.9%	前年比
	ユーロ：PMI製造業景気指数(6月)	★★★	48.0	47.7	ポイント
	米国：中古住宅販売件数(5月)	★	530	519	万件
6月22日(土)	—				
6月23日(日)	—				

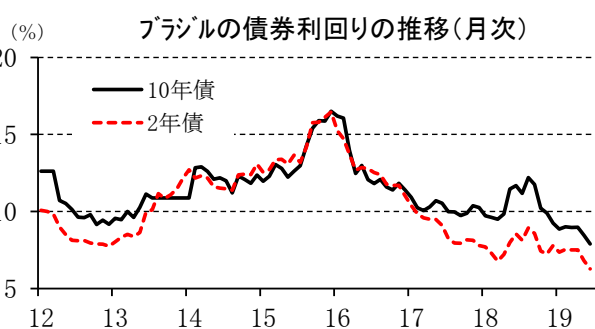
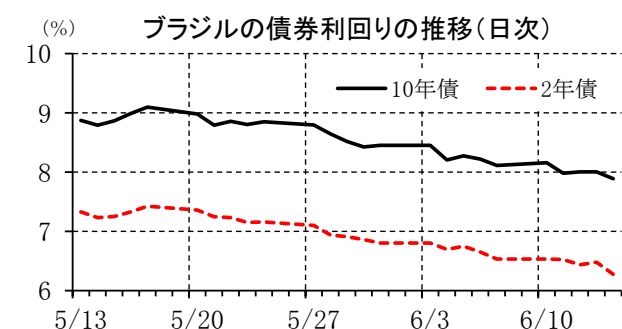
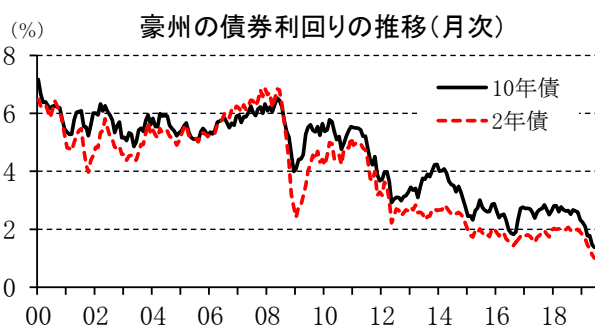
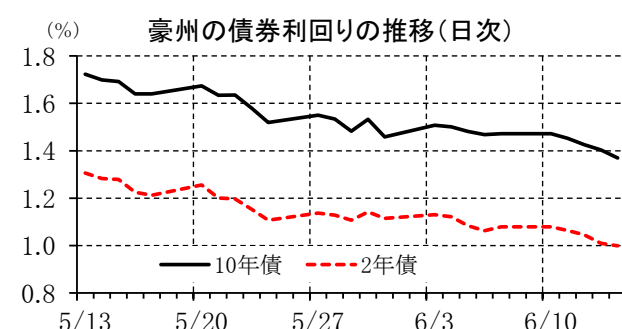
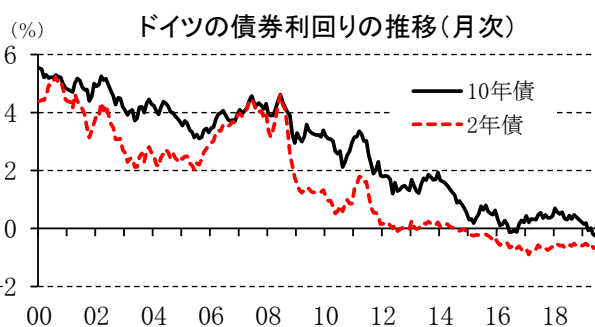
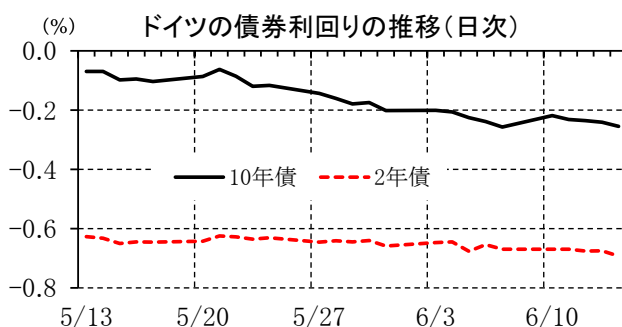
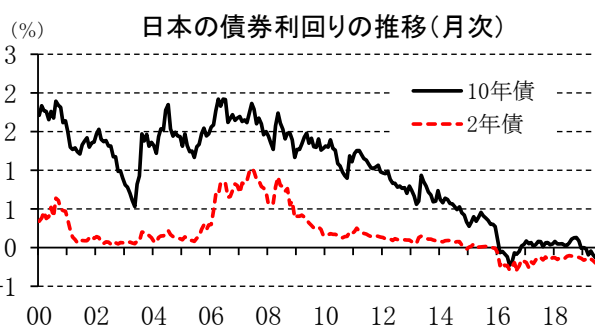
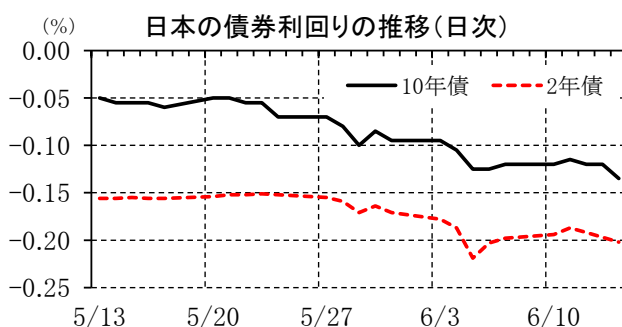
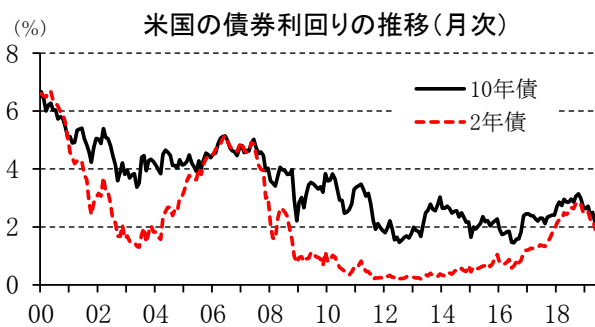
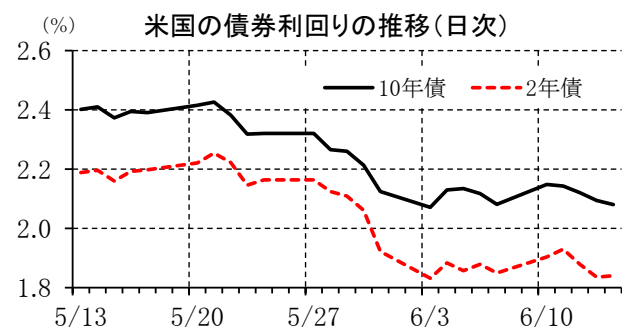
(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

その他の注目イベント・材料

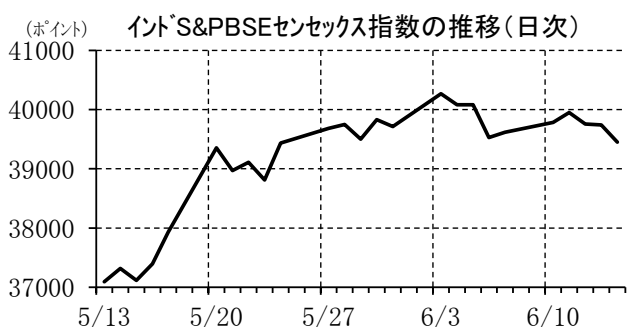
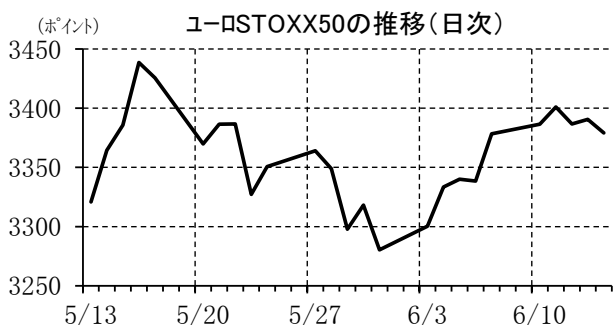
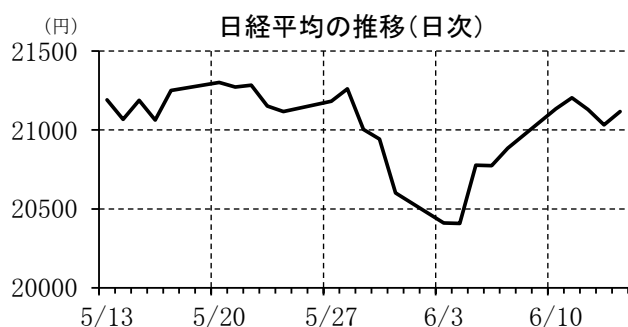
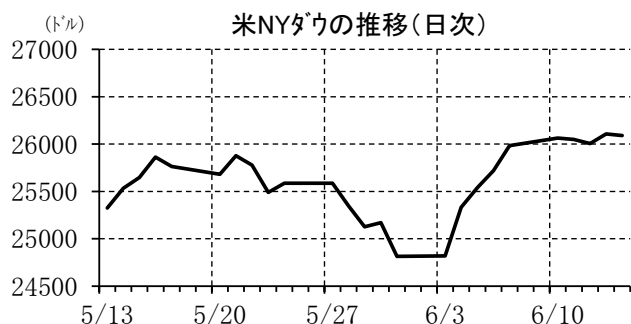
発表日	イベント	注目度	備考
6月17日(月)	ユーロ：ECBフォーラム(～6/19)	★	
	米国：米通商代表部、対中関税引き上げ公聴会	★★	
6月18日(火)	日本：月例経済報告		
	英国：保守党党首選挙(第2回投票)	★★	
6月19日(水)	英国：保守党党首選挙(第3回投票)	★★	
6月20日(木)	英国：保守党党首選挙(第4回投票)	★★	
	EU：欧州首脳会議(～6/21)	★★	
	ユーロ：ECB月報		
	ASEAN首脳会議(～6/23)	★	
6月21日(金)	米国：フレイナートFRB理事討論会	★	
6月22日(土)	—		
6月23日(日)	—		

(注) 各種報道等による。注目度は筆者。

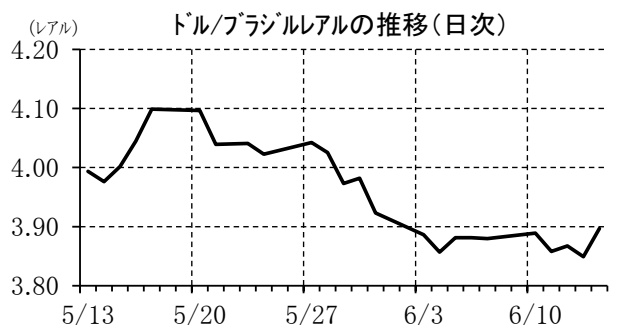
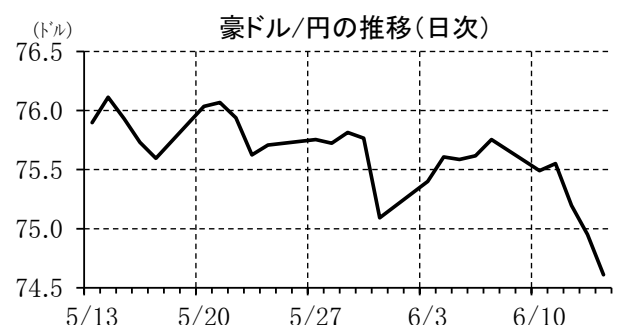
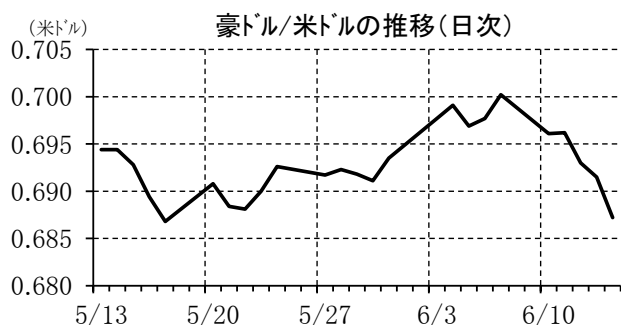
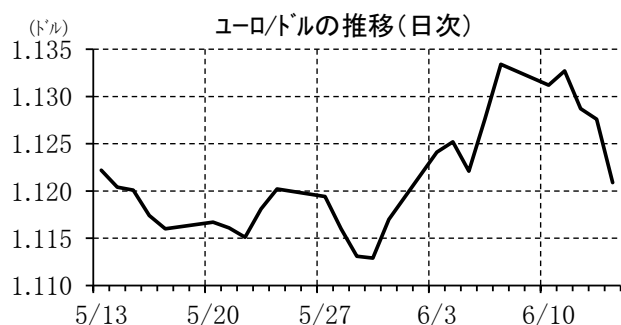
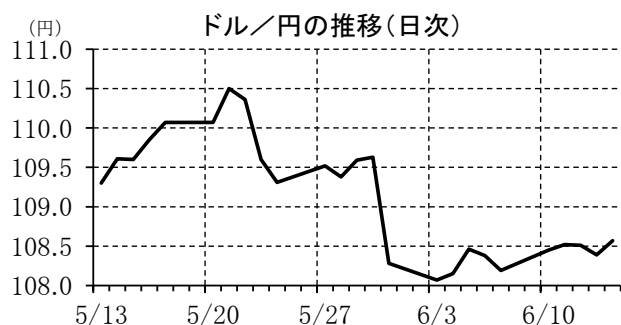
【債券利回り】



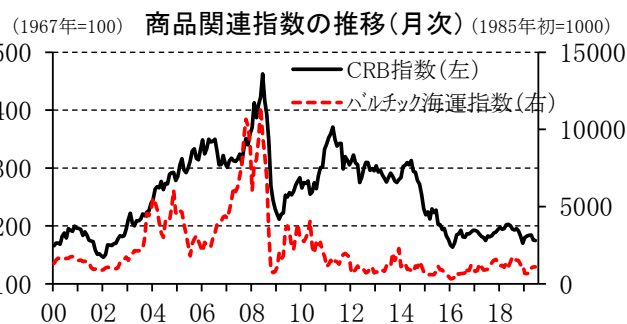
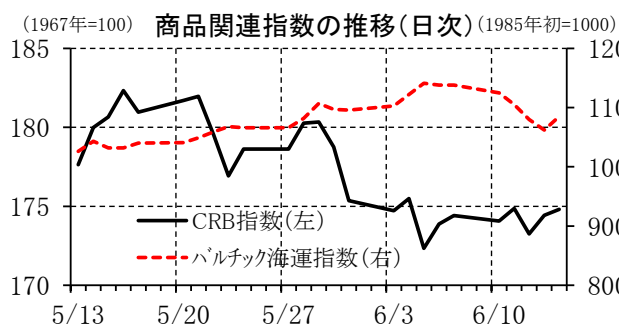
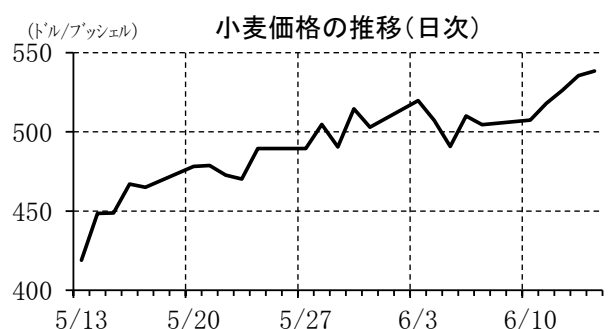
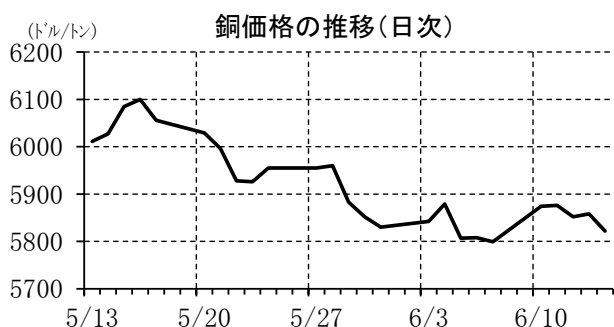
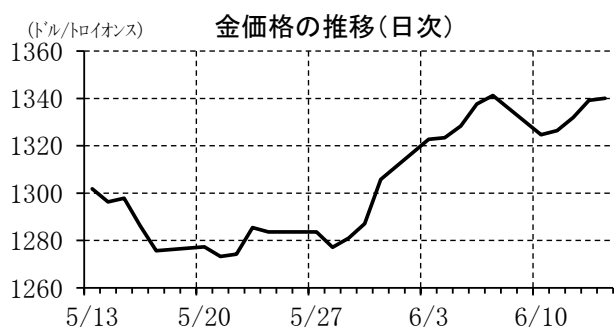
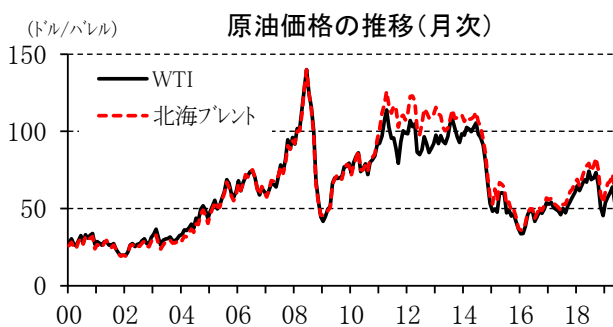
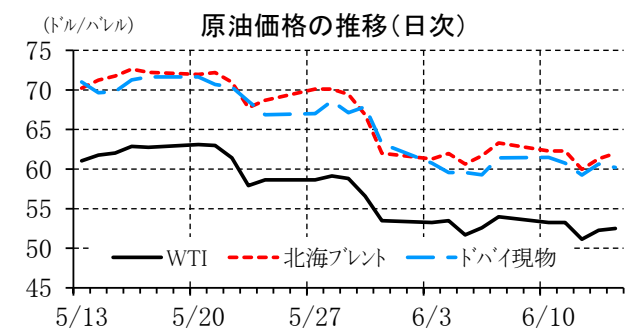
【株価指数】



【為替相場】



【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。